

ま  
さ  
の  
話  
題

# 1年間の活動を振り返り 公民館教室閉講式



中央公民館で2月14日(日)、今年度の公民館教室閉講式が行われました。

今年度は18教室に合計215人が参加。式には、教室の講師や受講生など約50人が出席し、それぞれの教室の代表に修了証が手渡されました。

修了証が手渡されたあと、町長が「皆さんのおかげで町民祭が盛大にできました。来年度もよろしく願います」とあいさつ。出席者は、今年度の活動を振り返

返って感慨を感じているようでした。式が終わったあとには懇親会を開催。各教室の講師があいさつし、それぞれの活動と来年度に向けての抱負を語っていました。

## 食べて学ぶ Ecoと食育

### 小泊小学校で

2月16日(火)、小泊小学校のランチルームで、廃食用油を燃料に使う冬にアスパラガスを育てている佐藤イネ子さん(薄市)と

た。  
内湯茶道教室に参加した薄市小学校6年生の女子児童は、「20年度から受講し、今年度が

2年生の子どもたち33人が、Ecoと食育についての学習を行いました。  
この学習は、「みんなの出す廃食用油が燃料となり、アスパラが育つことでエコにつながっていることを知ってほしい」と佐藤さんが呼びかけたもので、小泊小学校では初めて行われました。

2年目。教室ではいろんな作法を覚え、楽しかった。来年度も参加したい」と充実感を感じていました。



給食の時間を使って行われた学習では、佐藤さんと子どもたち、先生方が一緒になって給食を食べました。この日のメニューは、ラーメンとエビチリ、そして佐藤さんが作ったアスパラが入っているサラダです。

子どもたちは「おいしい!」と次々に食べ、おかわりをする子が続出。おかわりが入っている食缶はすぐ空になってしまい、残念がる子が何人もいました。楽しいランチの後は、佐藤さんと子どもたちが交流。佐藤さんから「アスパラは何種類あるの?」「何で冬に栽培するの?」といった質問が投げかけられると、佐藤さんがそれぞれにわかりやすく答え、アスパラとともにエコについてかみしめる有意義な学習でした。

## 小泊少年少女発明クラブ

### ロボットの祭典で見事優勝!

2月13日(土)に六ヶ所村総合体育館で、「第11回青森県・げんねんジュニアロボットコンテスト」が行われ、町からは小泊の少年少女発明クラブが参加しました。

このコンテストは、科学技術への興味と探求心を一層深めてもらうため、日本原燃株が主催し、県内の小中学生に参加を呼びかけて行われています。「ロボ相撲」や「ロボ・エッグII」、「ブロック・ビルディング」などユニークな競技で、ロボット技術を競います。

発明クラブでは、初級団体戦2チームに参加したほか、初級5人・中級6人・上級4人の各部門に分かれて個人戦にも出場。それぞれが、この日のために作り上げてきたロボットで一生懸命に戦いました。このうち、初級部門個人戦「ロボ相撲・六ヶ所場所」に「リラックマ」ロボで出場した柏崎舞さん(小泊小6年)が、なんと優勝の栄誉を勝ち取りました。

柏崎さんは「とってもうれしい。信じられない」と優勝の喜びを語っていました。



出。おかわりが入っている食缶はすぐ空になってしまい、残念がる子が何人もいました。楽しいランチの後は、佐藤さんと子どもたちが交流。佐藤さんから

# 子どもと無邪気な

## 薄市保育所で「保育の日」

ふだん保育所ではどんな保育がされているのか、親としては知りたいものです。それを知ってもらおうと2月20日(土)、薄市保育所が全国統一の「保育の日」

はじめに、坂田所長が「後ろ

ら、いつもどおりじやない子がいますよ。普段どおりにしましょう」とあいさつしたとおり、いつもとは違いそわそわした様子。



続いては、町の語学指導助手ジョン先

生(ジョンナサン・リヤン)による「イングリッシュコーナー」が始まり、グッドモーニングなどのあいさつや、フルーツの英語をみんなでお勉強。ジョン先生の親しみやすさもあり、序盤の堅さはだいぶ取れていました。また、ジョン先生はピアノも得意で、おなじみのマリオブラザーズの曲などを弾くと、子どもたちから歓声が上がっていました。

後半は、一緒に遊び歌のコーナー。曲に合わせて、子どもと一緒に歌いながら体を動かし、笑顔が絶えませんでした。最後は給食を試食し、楽しく1日のメニューを終了しました。

## AED寄贈で地域に貢献

### 青森県遊業協同組合西北支部

2月16日(火)町長室で、青森県遊業協同組合西北支部からAED(自動体外式除細動器)1台が町に寄贈されました。

これは、地域社会に貢献しようと同組合が平成20年から行っているもので、町長室には支部長であり県の副理事長も務められている林成鎬氏が訪れました。

今年は板柳町と当町に寄贈され、町にいただいた1台は早速、小説「津軽の像」記念館に設置されました。



町長は「町でも順次設置を進めているが、まだまだ不足している。このような寄贈は大変ありがたい」と喜んでいました。

## 宮野沢スキー場で

### スキー大会

2月11日(祝)、宮野沢スキー場で「学童スキー大会・学童スノーフェスティバル」が行われました。

昨年は雪不足で中止になったこの大会ですが、今年は約20人が参加。いわゆるスキーの競技種目のほか、雪上フラッグが行われ、雪と戯れる楽しい1日でした。

参加した児童からは「つかれた」「腹減った」「もう走れない」とだいぶ力を使ったようでしたが、みんな「楽しかった」と口をそろえていました。結果は次のとおりです。

- 【小学校1・2年生男子回転】
  - 第1位 谷 伊織(薄市小1年)
  - 【小学校5・6年生男子回転】
    - 第1位 外崎達矢(中里小6年)
    - 第2位 加藤汰紋(中里小5年)
    - 第3位 鈴木隆盛(中里小5年)
  - 【小学校1・2年生女子回転】
    - 第1位 古川菜南子(中里小2年)
    - 第2位 鈴木大空(中里小2年)
    - 【小学校3・4年生女子回転】
      - 第1位 秋元美月(薄市小4年)
      - 第2位 相馬彩香(中里小3年)
      - 第3位 谷亜弥香(薄市小3年)
    - 【小学校5・6年生女子回転】
      - 第1位 三上朝賀(中里小6年)
      - 第2位 江良貴保子(薄市小6年)
      - 第3位 鈴木美早紀(中里小6年)
    - 【小学校1・2年生男子ソリ】
      - 第1位 打越大芽(中里小2年)
      - 第2位 鈴木隆矢(中里小1年)
      - 第3位 新岡翔輝(武田小1年)
    - 【小学校5・6年生男子ソリ】
      - 第1位 鈴木隆盛(中里小5年)
      - 第2位 加藤汰紋(中里小5年)
      - 【小学校1・2年生女子ソリ】
        - 第1位 古川菜南子(中里小2年)
        - 第2位 古川範香(中里小1年)
        - 第3位 外崎まりあ(中里小2年)
      - 【小学校3・4年生女子ソリ】
        - 第1位 野上穂乃香(中里小3年)
        - 第2位 岩田優花(中里小3年)
        - 第3位 相馬彩香(中里小3年)
      - 【小学校5・6年生女子ソリ】
        - 第1位 鈴木美早紀(中里小6年)
        - 【雪上フラッグ男子】
          - 第1位 鈴木隆盛(中里小5年)
          - 第2位 長峰颯汰(中里小2年)
          - 第3位 新岡翔輝(武田小1年)
        - 【雪上フラッグ女子】
          - 第1位 鈴木美早紀(中里小6年)
          - 第2位 小笠原唯(中里小3年)
          - 第3位 鈴木大空(中里小2年)

キチンとした写真も、カジュアルな写真もモトヤマ写真館におまかせ下さい!

**卒園・入学シーズン限定!!**

昨年大好評でしたので、今年もやっやいます!!  
 下記の商品に限り、撮影料(通常¥5,250)が無料。  
 お名前、ご家族からのメッセージが入ります♪

**CHECK**(表紙外寸21.6×21.6cm)

2面(3カット) **¥10,500(税込)**

3面(5カット) **¥13,650(税込)**

※特別価格につき、他のサービス等との併用はご遠慮願います。  
 「笑顔」や「その人らしさ」などプロならではの撮影と  
 高度なライティング技術にこだわっています。

**MOTOYAMA** **モトヤマ写真館** 〒038-3145 つがる市木造千代町7  
 TEL/FAX.0173-42-2651  
 http://motoyama-studio.com

# 気分はちょっとイタリアン

2月11日祝すくすくしたまえ館で、子どもの文化リーダー委員会(委員長 小泊中2年 宮下佳奈)主催の料理教室が開催されました。食生活改善推進員の渋谷鶴乃さんを講師に、小学校4年生から中学校2年生までの22人が挑戦。スパゲティナポリタン・ピザ・クラムチャウダー・カプチーノゼリーなどを作りました。

ピザは生地から作る本格的なもので、小麦粉をこねる作業からスタートします。この作業は粘土遊びの感覚に近いようで、子どもたちも大喜びで作業。できあがったピザは、普段食べているものよりも「もちもち感」があり、とてもおいしかったそうです。

子どもの文化リーダー委員会では、「子どもたちが楽しめるような企画をたくさん考えており、来年度はぜひみなさんも参加してみてください」とのことでした。



# リサイクル品 収集回収団体が 現場で学ぶ

2月26日(金)、リサイクル品がどのように選別・梱包・出荷されているのかを学ぼうと、町のリサイクル品収集回収団体が弘前市で視察を行いました。

町環境衛生課が行ったこの視察には、町に団体として登録している5団体17人が参加。(株)伸和産業の作業場で、実際にリサイクル品の選別が行われている作業を見ました。

代表の太田氏が説明をしなが



ら作業場を見て回りましたが、自分たちが回収したものの行く末がどのようなになっているのかに興味津々の様子。選別の過程は人手での作業が多く、異物の

混入は出荷品の品質低下を招くため、参加者は改めて正しい分別・リサイクルの重要さをかみしめていました。

また同氏の説明の中では、参加者の団体から集められたリサイクル品は、非常に良い品質であることにもふれ、普段からの努力が実を結んでいることに安堵と喜びを感じていました。

研修中には、分別方法に関する参加者の質問や、同社からも「ティッシュの箱はナイロンを取ってチラシに出して」など、お互いに意見交換し、大きな成果を得て町に戻ってきました。

## 縁の下の人

交通指導隊中里支隊分隊長  
**鈴木恭一さん(50)**

平成5年9月に交通指導隊に入隊。以来16年間活動を続け、現在に至っています。

交通安全を啓蒙する様々な活動に、ボランティアとして参加してきた鈴木さん。3月4日(木)に総合文化センター「パルナス」で行われた「高齢者を守ろう 交通安全コンサート」でも、来場者に事故がないよう、駐車場の前で整理、誘導を行っていました。

特別精勤賞などの表彰を受けてきた鈴木さんですが、



「少しでも町の交通安全に役立っていると思えば、つらくはありません」としていました。

## よしだ耳鼻科・小児科

耳鼻科・小児科・内科・アレルギー科

いびき・睡眠時無呼吸でお悩みの方、ご相談下さい

耳鼻科：秋田 三和興 小児科：秋田 直子

予約専用受付電話

# 0172-33-2306

〒036-8155 弘前市中野2-1-15 <http://www.yoshida-js.com/> (PC・携帯)

平日/AM9:00~12:00/PM3:00~7:00 土曜/AM9:00~1:00 休診/日・祝日

# 土木建設工事 作業員募集

安全と技術と伝統を大切に!!

## 東栄建設株式会社

●青森募集事務所 〒037-0305 青森県北津軽郡中泊町大字中里宇龜山500  
 所長 平間 康元 TEL 0173-57-3215 携帯  
 FAX 0173-69-2417 090-3503-7301

希望される方は、お気軽に最寄りのハローワークまたは右の連絡先へ!

業種	土木	型枠大工	鉄筋工	重機オペ (クローラークレーン・ラフテレーンクレーン)
定時	11,000~16,000円	13,000~19,000円	13,000~18,000円	13,000~18,000円
月額 (23日稼働の場合)	253,000~368,000円	299,000~437,000円	299,000~414,000円	299,000~414,000円